132

生成ＡＩの活用

人材育成上の課題・目標

・生成ＡＩの仕組みを知りたい
・生成ＡＩの導入事例が知りたい
・生成ＡＩのメリット、デメリットが知りたい
・生成ＡＩの活用方法がわからない

課題解決・目標達成を目指して

・生成ＡＩの仕組みを理解する
・生成ＡＩの導入事例を知る
・人間の創造的な作業をサポート・代替することを理解する
・テキスト、画像、音声、動画、コードなどを生成する能力を理解する

コースのねらい

生成ＡＩの概要とビジネスの現場における、具体的な活用シーン等について理解し、ＡＩと協働することによる業務の質とスピードを高める技術を習得する。

カリキュラム（例）

	基本項目	主な内容（例）
基本要素	■ 生成ＡＩの概要	・生成ＡＩとは ・大規模言語モデル等 ・守るべき倫理・安全性・透明性・責任等
基本要素	■ 生成ＡＩの活用事例と今後の展望	・生成ＡＩの活用事例紹介 ・生成ＡＩ導入の課題 ・多様な業務への応用と規制
基本要素	演習（例）	・メール返信文書の自動作成 ・議事録の自動作成 ・提案書、プレゼン資料の自動作成
応用・実践要素（例）		・自社における生成ＡＩの活用の検討 ・生成ＡＩ活用における課題・分析 ・多様な業務への応用事例

※　基本項目は必須としますが、主な内容や演習、応用・実践要素は、ご要望に応じてカスタマイズすることが可能です。
なお、訓練時間によっては、上記の全ての内容を実施できるものではありません。

日程設定と受講料（例）

（１）１日（６時間）コース
３，３００円（税込）
（２）２日間（１２時間）コース
５，５００円（税込）

※　金額は、１名あたりの受講料です。
※　６～３０時間の間で設定可能です。

推奨対象者

中堅層、管理者層

関連コース

Ａ　バックオフィス
・ＤＸ（デジタルトランスフォーメーション）の推進
・ＡＩ（人工知能）活用
・クラウド活用入門
・クラウドを活用したシステム導入
・クラウドを活用した情報共有能力の拡充
・ＩｏＴ活用によるビジネス展開
・ＩｏＴ導入に係る情報セキュリティ
・ＩＴ新技術による業務改善
Ｂ　組織マネジメント
・ＩｏＴを活用したビジネスモデル　　ほか